



カスタムダッシュボードを使用する NetApp Console local deployment

NetApp
August 10, 2026

目次

カスタムダッシュボードを使用する	1
NetApp Console ローカル展開におけるカスタムダッシュボードについて	1
ダッシュボードの種類がどのように連携して機能するか	1
カスタムダッシュボードを理解する	1
重要なことを監視する	1
リソースタイプ	2
プランのダッシュボードビュー	2
関連情報	2
NetApp Console ローカル展開でのダッシュボードの使用を開始する	2
NetApp Console ローカル展開で目標を監視するためのダッシュボードを作成する	3
監視目標に合わせたダッシュボードを作成する	4
関連情報	4
NetApp Console ローカル展開でカードをカスタマイズする	5
開始する前に	5
既存のダッシュボードを改良しながらカードを追加する	5
関連情報	6
定義済みダッシュボードとカスタムダッシュボードカードのリファレンス (.NetApp Console ローカル展開)	6
事前定義済みダッシュボード	6
ダッシュボードレベルの時間枠と集計	7
ダッシュボードカードのテンプレートと指標	7
関連情報	9

カスタムダッシュボードを使用する

NetApp Console ローカル展開におけるカスタムダッシュボードについて

カスタムダッシュボードを NetApp Console のローカル展開で使用することで、特定のチーム、フリート、ワークロード、および運用目標に特化した監視ビューを作成できます。カスタムダッシュボードは、ホームページのダッシュボードを補完し、広範囲にわたる常時利用可能な監視機能に対象を絞った可視性を追加します。

ダッシュボードの種類がどのように連携して機能するか

ホームページダッシュボード

容量、アラート、パフォーマンス容量、ライセンス、データ保護ステータスを監視するための、すぐに使用できるモニタリングパネル。ビューは事前に設定されており、自動的に更新されます。["NetApp Console ローカル展開でホームページのメトリクスを表示する"](#)。

カスタムダッシュボード

役割に応じた監視ビューは、事前定義されたカードから構築され、選択可能なスコープ、メトリクス、対象リソース、および時間枠が含まれます。

両方を併用してください：* ホームページから始めて、毎日のベースラインモニタリングを行います。* チーム、フリート、ワークロード、または運用上の疑問点ごとに、カスタムダッシュボードを使用して集中的な調査を行います。

ホーム画面には、一度に1つのカスタムダッシュボードを追加できます。

カスタムダッシュボードを理解する

カスタムダッシュボードとは、保存したカードのコレクションをグリッド上に配置するものです。各カードは、指標とグラフの種類が事前に定義されたカードテンプレートに基づいています。カードを追加する際には、スコープ、対象オブジェクト、集計方法、および時間枠を設定します。

カスタムダッシュボードとカードは、お客様専用のものです。各カードには、閲覧権限が付与されているストレージリソースのデータのみが表示されます。

監視の優先順位が変わった場合、ホームページからカスタムダッシュボードを削除し、別のダッシュボードを追加することができます。

重要なことを監視する

カードテンプレートは指標の種類ごとに整理されているため、ダッシュボードを特定の業務領域に絞り込むことができます。例えば、容量カードを使用して、予想よりも速いペースで増加しているボリュームを監視したり、アラートカードを使用して、ビジー状態のクラスターで繰り返し発生する障害を追跡したりできます：

Performance

フリート全体、システム、SVM、ボリューム、LUNにおけるレイテンシ、IOPS、スループット、利用率、およびパフォーマンス容量。

Capacity

フリート、システム、SVM、ボリューム、LUN、およびローカルティア全体における使用容量、空き容量、使用容量率、およびスナップショット容量。

Health

健全性状態、劣化または重大なオブジェクトの数、ディスク障害、ネットワークインターフェースエラー、およびホットオブジェクト。

アラート

重大なアラートの件数、深刻度別のアラート、影響範囲別のアラート、最近のアラート、および時間の経過に伴うアラートの傾向。

定義済みのカードと指標の完全なカタログについては、"[NetApp Console ローカル展開におけるカスタムダッシュボードカードとメトリクスについて](#)"を参照してください。

リソースタイプ

カードのスコープは、ONTAP ストレージ階層の任意のレベル（フリート、クラスタ、システム（ノード）、SVM、ボリューム、LUN、およびローカルティア（アグリゲート））に設定できます。利用可能なリソースの種類は、選択したカードテンプレートによって異なります。

プランのダッシュボードビュー

ワークロードのパフォーマンスのトリアージ、容量計画、健全性リスク検出、アラートの優先順位付けなど、ストレージ管理の目標に合わせてカスタムダッシュボードを整理します。

関連情報

- "[NetApp Console ローカル展開でのダッシュボードの使用を開始する](#)"
- "[NetApp Console ローカル展開でホームページのメトリクスを表示する](#)"
- "[NetApp Console ローカル展開におけるカスタムダッシュボードカードとメトリクスについて](#)"

NetApp Console ローカル展開でのダッシュボードの使用を開始する

NetApp Console のローカル展開では、以下のワークフローに従って、広範囲のビューから焦点を絞ったビューまで監視します。ホームページのダッシュボードを確認し、定義済みのダッシュボードを確認し、カスタムダッシュボードを作成し、ダッシュボードを最新の状態に保ちます。

必要なアクセスロール

すべての役割。ダッシュボードには、閲覧権限のあるリソースのみが表示されます。利用可能なリソースの一覧に目的のリソースが表示されない場合、そのリソースを表示する権限がありません。

1

ホームページで基本的な正常性を確認する

ホームページのダッシュボードを使用して、組織レベルのキャパシティ、アラート、パフォーマンス、および

データ保護ステータスを確認します。

- ["NetApp Console ローカル展開でホームページのメトリクスを表示する"](#)
- ["NetApp Console ローカル展開におけるストレージ監視について"](#)

2

その他の定義済みダッシュボードを確認する

*ストレージ > ダッシュボード*を開いて、役割に応じた追加のビューを示す定義済みダッシュボードを確認してください。

- ["NetApp Console ローカル展開でダッシュボードを管理する"](#)

3

集中的な監視のためのカスタムダッシュボードを作成する

特定のリソース、指標、および期間を対象としたビューが必要な場合は、カスタムダッシュボードを作成します。

- ["カスタムダッシュボードを作成する"](#)
- ["NetApp Console ローカル展開でダッシュボードカードをカスタマイズする"](#)

4

ダッシュボードを常に最新の状態に保つ

優先順位の変更に応じて、カスタムダッシュボードを編集、複製、または削除することで、ダッシュボードを更新します。

- ["NetApp Console ローカル展開でダッシュボードを管理する"](#)
- ["NetApp Console ローカル展開におけるカスタムダッシュボードカードとメトリクスについて"](#)

関連情報

- ["NetApp Console ローカル展開におけるカスタムダッシュボードについて"](#)
- ["NetApp Console ローカル展開でホームページのメトリクスを表示する"](#)

NetApp Console ローカル展開で目標を監視するためのダッシュボードを作成する

NetApp Console のローカル展開でカスタムダッシュボードを作成し、カードを追加して、日常業務用の監視ビューを保存します。

すぐに使える組織レベルの監視機能だけが必要な場合は、あらかじめ定義されたホームページのダッシュボードから始めてください。役割に応じたビュー、リソースレベルのターゲティング、またはカスタマイズされたカードレイアウトが必要な場合は、カスタムダッシュボードを作成してください。

コンソールローカル展開ダッシュボードガイドライン

- ダッシュボードを作成したユーザーのみが閲覧できます。コンソールのホーム画面にダッシュボードを追加した場合でも、他のユーザーと共有することはできません。

- ・ 閲覧権限のあるリソースのみ閲覧できます。利用可能なリソースの一覧に目的のリソースが表示されない場合、そのリソースを表示する権限がありません。
- ・ 開始する前に、ダッシュボードで追跡したい指標の種類とリソースを特定してください。"[NetApp Console ローカル展開におけるカスタムダッシュボードカードとメトリクスについて](#)"

監視目標に合わせたダッシュボードを作成する

フリートの健全性、パフォーマンスのホットスポット、アラートの傾向など、お客様の役割にとって重要な指標を一か所で監視する必要がある場合は、ダッシュボードを作成してください。

手順

1. 「ストレージ」>「ダッシュボード」を選択します。
2. 「ダッシュボードを追加」を選択します。

コンソールでのローカル展開では、デフォルト名で説明のない新しいダッシュボードが作成されます。

3. 「カードを追加」を選択します。
4. カードの リソースタイプ（フリート、システム、ボリュームなど）を選択し、利用可能なリソースのリストからリソースを選択します。
5. 「次へ」を選択して、指標とカードの種類の選択に進みます。
6. 表示する指標を選択してください。利用可能なメトリックは、メトリックタイプ：パフォーマンス、キャパシティ、ヘルス、または*アラート*でフィルタリングするか、名前で特定のメトリックを検索できます。利用可能な指標は、選択したリソースの種類によって異なります。

"[利用可能な指標について説明します。](#)"

7. ダッシュボードに含めるカードを選択し、*次へ*を選択します。

一度に選択できるカードは1枚のみです。カードのプレビューには、選択したメトリックとリソースタイプのリアルタイムデータが表示されます。

8. カードに名前を付けてください。ダッシュボード内では、名前は一意である必要があります。
9. カードのプレビューを確認し、カード名と説明を入力してから、*追加*を選択してください。
10. 追加のカードについても、これらの手順を繰り返してください。
11. 鉛筆アイコンを選択して、ダッシュボードの名前と説明を編集し、その目的を記述します。
12. 「カードを追加」ボタンの右側にあるアクションメニューを選択し、「ダッシュボードを保存」を選択します。

保存されたダッシュボードは、*ストレージ> ダッシュボード*からアクセスできます。

13. 必要に応じて、アクションメニューから「ホームページに追加」を選択して、このダッシュボードをホームページに追加できます。ダッシュボードがホームページに追加されました。作成したカスタムダッシュボードは、お客様のみが閲覧できます。他者と共有されることはありません。

関連情報

- ・ "[NetApp Console ローカル展開でホームページのメトリクスを表示する](#)"

- ["NetApp Console ローカル展開におけるカスタムダッシュボードについて"](#)
- ["NetApp Console ローカル展開でダッシュボードカードをカスタマイズする"](#)
- ["NetApp Console ローカル展開でダッシュボードを管理する"](#)

NetApp Console ローカル展開でカードをカスタマイズする

NetApp Console のローカル展開では、SLA リスク、容量負荷、繰り返し発生するアラートノイズなど、オペレーターが最も重要なシグナルに集中できるよう、ダッシュボードカードをカスタマイズできます。このトピックを参考に、チームが行う必要のある業務上の意思決定に合わせてダッシュボードの表示を設定してください。

開始する前に

- カードを配置したいダッシュボードを作成または開きます。
- 利用可能なテンプレートと指標を["NetApp Console ローカル展開におけるカスタムダッシュボードカードとメトリクスについて"](#)で確認します。

既存のダッシュボードを改良しながらカードを追加する

既存のダッシュボードを改良する際に、特定の運用上の疑問に答えるカードをすばやく追加する必要がある場合は、このオプションを使用してください。

手順

1. カードを追加したいダッシュボードを開きます。
2. 「カードを追加」を選択します。
3. カードのリソースタイプ（フリート、システム、ボリュームなど）を選択し、利用可能なリソースのリストからリソースを選択します。
4. 「次へ」を選択して、指標とカードの種類の選択に進みます。
5. 表示する指標を選択してください。利用可能なメトリックは、メトリックタイプ：パフォーマンス、キャパシティ、ヘルス、または*アラート*でフィルタリングするか、名前で特定のメトリックを検索できます。利用可能な指標は、選択したリソースの種類によって異なります。

["利用可能な指標について説明します。"](#)

6. ダッシュボードに含めるカードを選択し、*次へ*を選択します。

一度に選択できるカードは1枚のみです。カードのプレビューには、選択したメトリックとリソースタイプのリアルタイムデータが表示されます。

7. カードに名前を付けてください。ダッシュボード内では、名前は一意である必要があります。
8. カードのプレビューを確認し、カード名と説明を入力してから、*追加*を選択してください。
9. 追加のカードについても、これらの手順を繰り返してください。
10. ダッシュボードを保存します。

関連情報

- ["NetApp Console ローカル展開でホームページのメトリクスを表示する"](#)
- ["NetApp Console ローカル展開におけるカスタムダッシュボードについて"](#)
- ["カスタムダッシュボードを作成する"](#)
- ["カスタムダッシュボードを管理する"](#)
- ["NetApp Console ローカル展開におけるカスタムダッシュボードカードとメトリクスについて"](#)

定義済みダッシュボードとカスタムダッシュボードカードのリファレンス（**NetApp Console** ローカル展開）

NetApp Console のローカル展開では、事前定義されたダッシュボードとカスタムダッシュボードカードテンプレートにより、ONTAP のパフォーマンス、キャパシティ、健全性、およびアラート運用の監視範囲が提供されます。

事前定義済みダッシュボード

以下の定義済みダッシュボードは、すぐに利用可能です。

Name	説明
ボリューム	ボリュームパフォーマンス、容量、QoS、FabricPool、成長率、および予測指標。
満杯になるまでの時間	ONTAP クラスター、ボリューム、およびアグリゲートの容量がいっぱいになるまでの時間予測。
セキュリティ	セキュリティコンプライアンス、暗号化、自律型ランサムウェア対策、および認証の概要。
SVM	ONTAP SVM のパフォーマンス、容量、ボリューム、LIF、プロトコル（CIFS、FCP、iSCSI、NFS、NVMe/FC）、QoS、およびレイテンシのヒートマップ監視。
電力	ノード、シェルフ、およびアグリゲートに対するONTAPクラスタの消費電力、温度、ファン速度の監視。
ノード	ONTAPノードのパフォーマンス、CPU、ネットワーク、およびバックエンドの監視。
Network	ネットワークパフォーマンス指標には、イーサネット、FibreChannel、NVMe/FC、リンクアグリゲーショングループ、およびルートが含まれます。
LUN	ONTAP LUN のパフォーマンス、容量、および効率の監視。
Health	ONTAPクラスターの状態監視には、エラー、警告、EMSアラート、HAの問題、ノード/ディスク/シェルフの状態、ボリューム、ライセンス、ネットワークポートなどが含まれます。
アグリゲート	ONTAP アグリゲートの容量、効率比率、および成長率のモニタリング。

ダッシュボードレベルの時間枠と集計

選択可能な時間帯は、30分、1時間、24時間、48時間、7日間、30日間です。集計オプションはテンプレートによって異なり、フリート全体のロールアップや上位N件の結果表示などのビューが含まれます。時間枠と集計はダッシュボードレベルで設定され、ダッシュボード内のすべてのカードに適用されます。

ダッシュボードカードのテンプレートと指標

カードは、カスタムダッシュボードの構成要素です。各カードは、メトリックとチャートタイプを含む事前定義されたテンプレートを使用し、そのビューを特定の ONTAP オブジェクトと監視目標にマッピングします。



カードテンプレートはあらかじめ定義されており、ユーザーが作成することはできません。

ストレージ操作メトリック指標（概要）

メトリックの種類は、パフォーマンスのボトルネック、容量の逼迫、健全性リスク、アラート量など、一般的なストレージ管理の結果に対応しています。

メトリックタイプ	サポートされている指標	ストレージ管理者のユースケース	詳細テンプレート
Performance	平均レイテンシ、ピークレイテンシ、IOPS、スループット（MB/s）、利用率、パフォーマンス容量	ボトルネック、持続的なプレッシャー、およびパフォーマンスの余裕を特定する	テンプレートに移動
Capacity	使用容量、空き容量、使用容量（%）、スナップショット使用容量	成長を追跡し、空き容量の少ない領域を特定し、スナップショットの影響を監視します。	テンプレートに移動
Health	健康状態、劣化/重大オブジェクト、ディスク障害、ネットワークインターフェースエラー、ホットオブジェクト（レイテンシ別）	健全性の低下を検出し、運用上のトリアージを優先する	テンプレートに移動
アラート	アラート（重大）、深刻度別アラート、影響範囲別アラート、最近のアラート、アラートの傾向	発生中のインシデントを監視し、アラートの量を時系列で傾向分析する	テンプレートに移動

サポート対象ONTAPオブジェクト階層（リソースタイプ）

カードデータは、フリートレベルの可視性からオブジェクトレベルのトラブルシューティングまで、複数の ONTAP オブジェクトレベルで表現できます。

*リソースタイプ*の設定は、以下のリソースレベルの1つ以上にマッピングされます。

- 艦隊
- クラスタ
- システム（ノード）
- SVM
- Volume
- LUN

- ・ ローカル階層（アグリゲート）

利用可能なリソースレベルは、選択したテンプレートとメトリックによって異なります。

運用分析用のグラフの種類

グラフの種類は、トレンド、比較、分布、およびポイントインタイム値をどれだけ早く解釈できるかに影響します。

グラフの種類	最適な用途
折れ線グラフ	レイテンシ、IOPS、スループット、利用率、アラートの推移など、時系列のトレンド。
棒グラフ	深刻度別または影響範囲別のアラートなど、カテゴリ別の比較と分布。
パイかドーナツ	使用容量の割合など、比例配分。
テーブル	使用容量、健全性ステータス、最近のアラートなど、詳細な複数列のデータ。
単一の数値（統計）	重要なアラート件数や故障したディスクなど、主要な値を一目で把握できます。

ワークロードトリアージのためのパフォーマンステンプレート

パフォーマンステンプレートは、ワークロードの負荷を示すレイテンシ、スループット、および利用率のシグナルに焦点を当てています。

テンプレート	グラフの種類	説明
平均レイテンシ	ライン	選択した時間枠における、選択したターゲット全体の平均レイテンシ。
ピークレイテンシ	ライン	選択した時間枠内で、選択したターゲット全体で観測された最大レイテンシ。
[IOPS]	ライン	選択されたターゲット全体における1秒あたりの入出力操作の合計。
スループット（MB/秒）	ライン	選択されたターゲット全体におけるデータスループットの合計。
利用率	ライン	選択されたターゲット全体における平均CPUまたはディスク使用率。
パフォーマンス容量	テーブル	現在の利用状況と最適ポイントを比較するヘッドルーム分析。

成長と余裕のためのキャパシティテンプレート

キャパシティテンプレートは、成長計画とリスク検出をサポートするために、消費済みスペースと利用可能スペースに焦点を当てています。

テンプレート	グラフの種類	説明
使用容量	テーブル	選択されたターゲット全体で使用された容量の合計。
空き容量	テーブル	選択された対象全体における、空き容量または利用可能な容量の合計。

テンプレート	グラフの種類	説明
使用容量 (%)	パイかドーナツ	選択されたターゲット全体における、使用量と総量の平均比率。
スナップショット容量使用状況	テーブル	選択されたターゲット全体で消費されたスナップショット領域の合計。

リスク検出のためのヘルステンプレート

ヘルステンプレートは、運用上のトリアージを支援するために、オブジェクトの状態と障害指標に焦点を当てています。

テンプレート	グラフの種類	説明
ヘルスステータス	テーブル	選択された各対象オブジェクトの最新の健全性状態。
劣化/重大なオブジェクト	単一の番号	健康状態が良好でないオブジェクトの数。
障害ディスク	単一の番号	選択されたシステムにおける、故障したディスクの合計数。
ネットワークインターフェースエラー	パイかドーナツ	選択されたターゲット全体におけるネットワークインターフェースのエラーカウンタの合計。
レイテンシの高いホットオブジェクト	テーブル	リソースは、ピークレイテンシの降順でランク付けされています。

インシデントの優先順位付けのためのアラートテンプレート

アラートテンプレートは、監視と優先順位付けを支援するために、インシデントの発生件数、深刻度、および影響範囲に焦点を当てています。

テンプレート	グラフの種類	説明
アラート (重大)	単一の番号	指定時間枠内における重大度 (クリティカル) アラートの件数。
重要度別アラート	バー	アラートは重要度レベル別にグループ化されています。
影響エリア別のアラート	バー	容量、パフォーマンス、セキュリティなど、影響範囲別にグループ化されたアラート。
最近のアラート	テーブル	最新のアラートを、時間順に降順で表示します。
アラートトレンド	ライン	選択した時間帯における、時間帯ごとのアラート件数。

関連情報

- ["NetApp Console ローカル展開でホームページのメトリクスを表示する"](#)
- ["NetApp Console ローカル展開におけるカスタムダッシュボードについて"](#)
- ["カスタムダッシュボードを作成する"](#)
- ["NetApp Console ローカル展開でダッシュボードカードをカスタマイズする"](#)
- ["カスタムダッシュボードを管理する"](#)

著作権に関する情報

Copyright © 2026 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S. このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータ ソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。